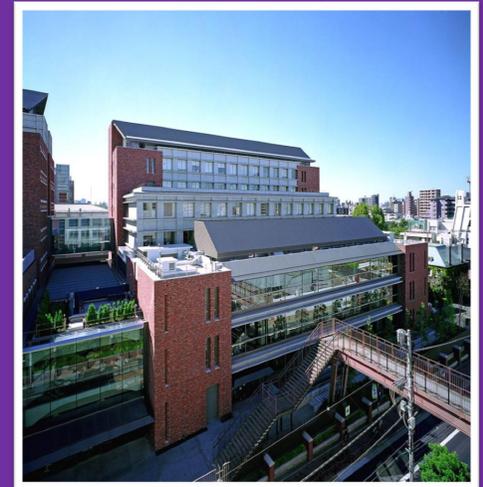


立教大学ラーニングアドバイザー (LA)

図書館における学修支援制度
 学習意欲の向上と図書館資料活用の促進
 主としてレポート課題に関する相談に対応

平日12:00-17:00 (土曜日9:00-12:30 試験期間前のみ)

池袋図書館：9名 文学3名 異文化, 法学 各2名 経済, 社会 各1名 (各日2名)
 新座図書館：4名 現代心理2名 観光, コミュニティ福祉 各1名 (各日1名)
 ※活動サイクル 1年



池袋キャンパス (東京都豊島区)

文学部・経済学部・理学部・社会学部・法学部・経営学部・異文化コミュニケーション学部

□ 相談場所は2か所

池袋図書館2階に専用カウンターと個別ブースを設け、相談に対応。事前予約等は不要。ふらっと立ち寄って相談できるようにしています



(写真・相談の様子)

□ 所属をはじめて公開

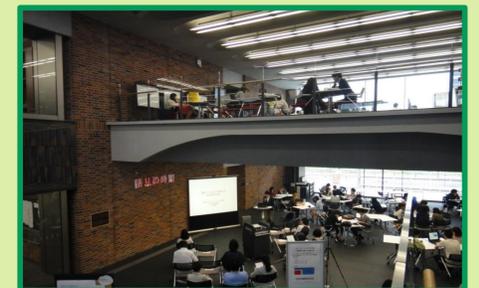
昨年度まで、どんな分野の相談も対応できますという姿勢を示すため所属研究科を明らかにしてきませんでした。今年度より、出勤しているLAの所属研究科を公開したことで、相談件数が増加傾向にあります

□ イベント多数

- 年1回「レポート作成支援Week」という期間を設け、レポート作成のコツを教える講座を開講し、LAの積極的な利用を呼び掛けています
- LAとして活動する大学院生が研究のおもしろさを伝える「語りの時間」を年2回実施
 2015年春の発表テーマ
 「鳥の(ことば)の語り方～梨木香歩を読む～」
 「経済学の話しよう～私が経済学を学ぶ理由～」



(写真・語りの時間の様子)



新座キャンパス (埼玉県新座市)

観光学部・コミュニティ福祉学部・現代心理学部

□ 相談しやすい環境

グループ学習用のフリースペースに設けてあり、作業して分からないところをその都度、聞きに来る学生が多数



(写真・相談の様子)

□ 相談内容は多種多様

レポートに限定せず、ゼミの応募書類や大学院の研究計画書、奨学金の申請書類等にも広く対応

□ 相談者の様子

2年次以上の学生はLAの所属研究科を調べたうえで、該当の曜日を選んでやって来ています

(心理学部の学生にその傾向が強く、リピーターも多いです)

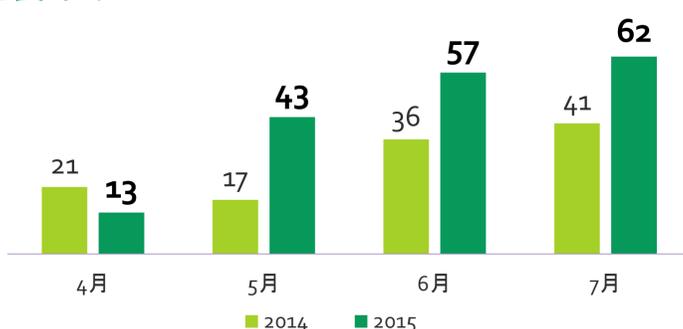
□ 独自の広報

今年度から、新入生の図書館ガイダンスに顔を出し、新座キャンパス内の全学部・全学科にわたってのLAの利用を促しています

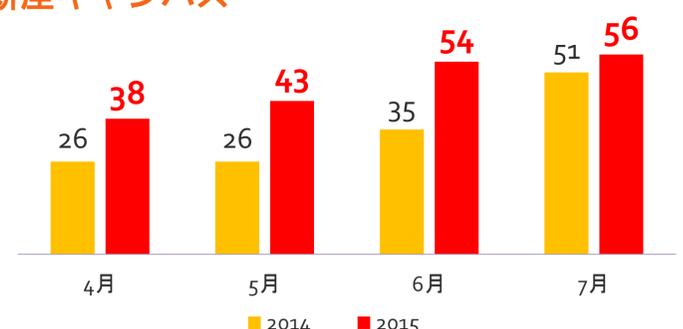
相談状況 (相談件数)

【参考】立教大学・学生数 19,481名 (学部) / 1,231名 (大学院)

池袋キャンパス



新座キャンパス



2015年度
増加傾向
 (前年度比)